

人 チーム 制度



技術士資格取得支援策について

資格取得までの1年間を振り返って

セントラルコンサルタント(株)

弊社の技術士資格取得支援についての取り組みの紹介と自分の体験を交えながら、昨年の資格取得までを振り返りたいと思います。

筆記試験対策講習会とは?

この講習会は、受験資格があって、まだ取得していない人に案内が届き、例年4月に実施されます。そう、ちょうど受験申し込み期間の真っ最中に行われるのです。この対策講習会は、申込書の書き方に始まり、受験対策のポイントや近年の傾向などについて、詳しく教えてくれます。

3月の繁忙期が終わりほっと一息...と思っていたら、試験まで日が短く、申込書の提出締切が直前であることがわかり、結構焦りました。提出書類の業務経歴書を上司に添削してもらい、何度もダメ出しされた記憶があります。面接では、業務経歴書ベースで問答があるので、しっかり記入しないと自分の首を絞めることとなります。自分の経歴を最大限アピールできるような内容になるよう推敲しました。

社内模擬試験とは?



5月には、リアル模擬試験が待っています。回答用紙だけでなく受験票なども、リアルに作り込んだ試験となっています。リアルすぎて「見本」というスタンプを押したくらいです。

この模擬試験ですが、自分の分野の先輩が、論文に赤を入れてくれます。ほかしていますが、写真は実物です...。すごくないですか?先輩が、自分の時間を割いて、ここまでしてくれる、これに応えなくては...

試験に向けたスケジュール

- 4月 対策講習会
- 5月 社内模擬試験
- 6月 答案のフィードバック
- 7月 【筆記試験本番】
- 11月 口頭試験対策講習会
模擬面接
- 12月~【面接本番】

記述問題では、自分の知ってることを原稿用紙に目一杯全部書きましたが、結果は全てC判定で、ボロボロでした。採点してくれた上司から、一度資料見ながらでいいので模擬試験の問題の模範解答をつくることを勧めてもらい、作成後に再度、上司に添削してもらいました。一つの問いに対してですが、自分なりの模範解答ができたことで、ちょっとした自信と安心感を得ることができました!

口頭試験対策講習会とは?

7月に筆記試験を受けて、10月末に合格発表があります。筆記試験の合格者は、合格の喜びをかみしめつつ、気持ちを切り替えて、口頭試験に向けた対策を練ることが必要です。試験でのポイントや注意など教えてくれます。

筆記試験終了後、試験から解放された開放感で忘れていました、解答の再現論文。筆記問題に書いたわずかなメモを頼りに試験で解答した再現論文を作るのは、大変な労力なので、筆記試験終了後には振り返りのためにも即座に再現論文を作成することをおすすめします。

模擬面接とは?

模擬面接は、本番さながらの緊張感で部長や役員の方など、かなり経験のある技術者が面接官を務めてくれます。

初回の模擬面接では、質問に対して全く満足に回答することができませんでした。あまりにボロボロだったので、その後も上司に模擬面接に付き合ってもらい、なんとかしどろもどろにならず回答できるようになりました。

厳しい模擬面接官の目を掻い潜ってきたお陰で、本番の試験の面接官は非常に優しく感じて、一番うまく話せました!

資格取得までを振り返って

業務を抱えながら、片手間で試験勉強を行う時間を捻出するのが大変でした。大きな時間を避けない中で、効率よくポイントや自身の経験を親身になって指導してくれる先輩や上司の存在は、とてもありがたかったです。今後は自分にしてもらったこと忘れずに、まわりにも還元していきたいです!



合格者で写真を撮りました!